

第13回 プロネクサス 懸賞論文募集

応募締切: 2021年10月20日(水)

資本市場の発展に あなたの提案を

日本の企業ディスクロージャー・IRを
より効果的で効率的なものにする研究活動を支援します。

株式会社プロネクサスは、
企業のディスクロージャー・IRにおける実務サポートを
提供する専門企業であることから、
CSR活動の一環として2009年より
「プロネクサス懸賞論文」を開始しました。
本年も引き続き、「第13回プロネクサス懸賞論文」を募集いたします。
学生、若手研究者、社会人等の方々から、
研究レポートやご提案をいただき、
資本市場の健全な発展に寄与していきたいと
考えております。

詳しくは、専用ホームページをご覧ください。

<https://www.pronexus.co.jp/home/souken/info/index.html>

お問合せ・応募はこちらまで

(株)プロネクサス ディスクロージャー調査研究部
福永・小林・原口
〒105-0022
東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング5F
E-mail : souken@pronexus.co.jp

募集要項(概要)

■テーマ

『上場会社のディスクロージャー・IRを
より効果的、効率的なものにするため
の研究および提案』

(実証結果を出すための実証分析は不可。なお、提案を補強する
ための実証分析を論文の一部に含めることは可。また、IRの具体
的な表示方法等の工夫を提案することも可とする。)

■応募資格

【部門Ⅰ】

40歳以下(2021年10月20日現在)の日本在住の方。大学生・大
学院生・研究者・一般社会人等。個人または2名による共同研究。

【部門Ⅱ】

同一大学の大学生グループ(2021年10月20日現在)による3
名以上10名以下のグループ(代表者1名と共同研究者の合計
10名以内)。XX大学XXゼミナール、XX大学XX研究所等のグ
ループ名を明記すること。

なお、論文・要旨・応募メールには、応募部門(部門Ⅰまたは部門
Ⅱ)および執筆者名・共同研究者名を明記すること。

■応募締切

2021年10月20日(水) [当日消印有効]

受賞者名は、2022年1月頃に弊社ホームページにて発表。

■賞金

最優秀賞 50万円

優秀賞 30万円 佳作 10万円

(部門Ⅰ及び部門Ⅱともに上記金額)

■審査方法

下記の審査委員で構成する審査委員会にて審査を行います。

委員長	黒川 行治	千葉商科大学会計大学院 教授 慶應義塾大学 名誉教授
委員	新井 武広	会計教育研修機構 専務理事・事務局長
委員	川村 義則	早稲田大学商学大学院 教授
委員	小宮山 賢	早稲田大学大学院経営管理研究科 教授
委員	佐藤 明	株式会社バリュークリエイティブ パートナー
委員	多賀谷 充	青山学院大学大学院 教授
委員	上野 守生	株式会社プロネクサス 取締役会長

(敬称略)

■後援

株式会社日本取引所グループ
株式会社東京証券取引所

第12回プロネクサス懸賞論文審査結果

【部門Ⅰ】

最優秀賞 該当なし

優秀賞 該当なし

佳作 3本

■君島 陽子(青山学院大学大学院
会計プロフェッション研究科)
「わが国監査法人における監査アシスタント活用の現状と課題」

■大箸 祐太(東京大学 経済学部4年)
「SNSを用いたバッド・ニュースの拡散戦略と株価反応への影響」

■加藤 優美(埼玉大学 経済学部3年)
「上場子会社の完全子会社化における一般株主の利益保護と
情報開示」

【部門Ⅱ】

最優秀賞 該当なし

優秀賞 該当なし

佳作 該当なし